



野原そろばんだより



令和5年 第46号

暑さも和らぎ、段々と過ごしやすくなってきました。運動会練習で疲れた様子も見られますが、それでも元気に頑張っている子供たちです。6年生にとっては小学校生活最後の運動会。一年生にとっては初めての運動会。とても楽しみです！

今月は第418回の検定月です。3級以上の生徒にとっては2か月に一度の検定になります。常に目標を持ち練習に励みましょう。やらされる練習と自ら進んでやる練習。同じ時間でも伸び率は格段に違います。どうせやるなら目標、目的をもって練習に取り組みましょう。



全日本通信珠算競技大会

10月15日(日)にくくる糸満において全日本通信珠算競技大会が行われました。当教室からは、24名の選手が参加しました。

今回の大会ではいつもの競技メンバーに加えて、自ら志願して競技に参加した選手が多数います。競技メンバーと一緒に練習することで、格段にスピードが速くなり、いきいきと練習する姿が見られました。読上競技にも挑戦して、始めたばかりですが7桁から13桁まではじけるようになった生徒もいます。

普段の検定試験だけを追うのではなく、競技大会の練習にも挑戦することで、大きく成長することは間違いなしです。(断言できます!)誰でも一緒に練習することができるので、やってみたいという生徒はいつでも先生に声かけしてください。待ってます!



読上算競技入賞者数県内一



そろばん学習において、保護者の皆様の協力は不可欠です。では、何が必要なのか・・・

☆関心を持つこと ☆褒めてあげること(これが一番大事!) ☆過干渉になり過ぎない

教室でやる練習内容は、その子に応じて考えています。1ページが限界の子、たくさんできる子、様々です。「お母さんが1ページでいいって言ってた。」子供たちからよく聞きます。休まず行ってほしいからついつい出ちゃう言葉だと思いますが、こうやってしまうともうこれ以上させることができません。(もっとできるのに)

行き渋ってるなど困っていることがあればLINEでも直接でも相談してください。壁を乗り越えたら道は必ず開けますし、どんどん成長していきます。一緒に成長を見守っていきましょう。